

平成25年度 十日町・中魚 生徒指導部 活動報告

部長 山岸 一朗

1 研究の概要

十日町・中魚の小中学校の課題として、不登校の解消といじめ根絶があげられる。当郡市教育振興会に生徒指導部会は設置していないが、それぞれの中学校区で小中の連携を深めながら、生徒指導上の諸問題等について取組を進めている。

2 研究の実際

(1) 具体的な取組(川西中学校区を例に)

川西中学校区では、十日町市から小中一貫教育モデル地区の指定を受け、社会性育成を「いじめ・不登校」の解消のための大きな柱ととらえ、主に次のような取組を実施している。

- ・子どもの交流活動…仲間づくり推進事業 川西中学校区人間関係づくり計画
- ・教職員研修…ソーシャルスキルトレーニング等の授業づくり研修
- ・地域・保護者との連携…いじめ・不登校懇談会(保・小・中学校)
かけはし懇談会(保・小・中・高校の職員と保護者)等



小学校6年生～中学3年生による「いじめのない学校宣言文採択会」開催

(2) 小中学校警察連絡協議会との連携

○学警連所属長会議(5月22日)

- ・情報提供 (十日町警察署生活安全課・十日町中高生徒指導連絡協議会)
- ・講話「児童虐待の現状と対応」(南魚沼児童相談所長 藤原 順昭 様)

○学警連担当者会議(6月26日)

- ・情報提供 (十日町警察署生活安全課)
- ・十日町市立松代小学校、十日町市立中条中学校の実践発表
- ・講話「少年非行の現状から」(長岡少年サポートセンター長 成田 美和 様)

3 成果と課題

いじめの根絶・不登校の解消に向けて、これまでの小中の連携を見直し、中学校区ごとに9年間という長いスパンで身に付けるべき社会性育成についての計画を立案し、計画的に情報交換しながら取組を進めている。